



大館市議会議長
石田 雅 男



謹 賀

明けましておめでとございます。

市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、日ごろから市議会の運営に関しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、大町の街区再開発がようやく緒につき、旧市営住宅や正札竹村の整備事業に取り進むが立ちました。

さらに、3回目を迎えたゼロダテ大館展は御成町を中心に開催され、その取り組みは、商店街の再生策として全国から注目を集めるに至りました。皆様の中心市街地活性化への並々ならぬ決意を実感しているところです。また、忠犬八子公を題材にした映画が8月8日にロードショー公開され、大館を広くアピールすることも出来ました。

一方、米国発の世界不況の影響を受け、我が国の経済は大変厳しい状況となりました。本市においても雇用の場の確保が喫緊の課題となっております。

そのような状況の中、リサイクル、医療関連の企業が堅実に事業を継続するとともに、畜産業や食

品加工業等の企業進出の動きもあり、新たな設備投資と雇用の開発が見込めることは大変心強く、その効果に大いに期待するものです。

しかしながら、政権交替に伴う国の事業や交付税の見直しなどにより、地方の財政見直しは不透明なものとなっております。このような状況においても、商工業の振興、中心市街地の活性化、集落活性化などを推進していく必要があります。行政当局と議会が連携しつつも互いに切磋琢磨しながら市民のために力を尽くすべきときと考えています。

さて、大館市議会は、昨年5月に正副議長など議会人事の刷新を実施いたしました。これまでも議員定数の削減を初め、議会の改革・活性化に取り組んできたところですが、今後も引き続き市民の皆さんに信頼され、期待される議会として、より一層の努力をしてみたいと思いますので、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

迎えた新年が、皆様と大館市にとって最良の年となりますようご祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。